夢を語り、挑む都市づくり予算

令和４年度当初予算 一般会計予算 1,105億3,565万円

問い合わせ　財政課　229-3124　FAX229-3330

令和４年度の予算については、長引く新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を継続して徹底し、コロナ禍の影響を受けている市民生活や地域経済を守り支える「対コロナ戦略」に万全を期し、同時に市民生活や地域経済を支える社会基盤整備を進める「インフラ整備推進戦略」、世界や時代の潮流を的確に捉えた「未来の都市づくり戦略」を展開する『夢を語り、挑む都市づくり予算』としました。

前年度と比べて、一般会計予算は0.5％増の1,105億3,600万円(うち新型コロナウイルス感染症対策12億1,500万円)となり、特別会計等を含めた総額は3.6％増の2,628億8,000万円となりました。

※文中や図表中の金額表記は100万円未満を四捨五入などしており、▲はマイナスを表しています。

会計別予算額

会計名		令和４年度	令和３年度	増減額	増減率
一般会計		1,105億3,600万円	1,099億4,000万円	5億9,600万円	0.5%
特別会計	国民健康保険事業	268億7,500万円	270億1,900万円	▲1億4,400万円	▲0.5%
	介護保険事業	297億　400万円	293億　800万円	3億9,600万円	1.4%
	後期高齢者医療事業	71億9,900万円	70億1,500万円	1億8,400万円	2.6%
	市営浄化槽事業	4億8,400万円	4億4,100万円	4,300万円	9.8%
	共同汚水処理施設事業	1億5,900万円	1億2,200万円	3,700万円	30.3%
	農業集落排水事業	5億8,400万円	5億8,900万円	▲500万円	▲0.8%
	土地区画整理事業	2億2,700万円	3億　800万円	▲8,100万円	▲26.3%
	住宅新築資金等貸付事業	2,900万円	3,500万円	▲600万円	▲17.1%
	椋本財産区	100万円	100万円	0万円	——
	小　計	652億6,200万円	648億3,800万円	4億2,400万円	0.7%
企業会計	水道事業（支出）	142億7,800万円	127億8,800万円	14億9,000万円	11.7%
	工業用水道事業（支出）	2,100万円	2,300万円	▲200万円	▲8.7%
	下水道事業（支出）	195億1,300万円	206億4,400万円	▲11億3,100万円	▲5.5%
	駐車場事業（支出）	2億5,200万円	2億7,800万円	▲2,600万円	▲9.4%
	モーターボート競走事業（支出）	530億1,800万円	452億9,400万円	77億2,400万円	17.1%
	小　計	870億8,200万円	790億2,700万円	80億5,500万円	10.2%
合　計		2,628億8,000万円	2,538億　500万円	90億7,500万円	3.6%

令和４年度当初予算の主要事業

※かっこ内は前年度予算額

対コロナ戦略

- **新型コロナウイルス感染症医療提供体制整備特別負担金　3,500万円**（3,500万円）
  医療機関における新型コロナウイルス感染症予防対策経費に対する支援
- **プレミアム付デジタル商品券発行事業　４億7,781万円** 新規事業
  事業者にデジタル決済への取り組みを推進し、消費者に消費行動を促し、市内経済を活性化させるためのプレミアム付デジタル商品券の発行
- **がんばる事業者情報発信・相談拠点事業　1,493万円** 新規事業
  オンラインショップを開設した事業者の支援、感染対策を実施している事業者のＰＲ、デジタルよろず相談窓口の開設など

- **家計特別支援事業　3,251万円**（6,912万円）
  保育所、認定こども園、幼稚園、小・中・義務教育学校などにおいて感染者、濃厚接触者となった場合の出席停止や臨時休業による家計への負担軽減を図るための家計特別支援
- **トイレ洋式化・空調設備改修事業　４億3,058万円**（３億5,693万円）
  27施設72基のトイレ洋式化改修工事、35施設369基の空調設備改修工事など